



Q ことをやっていきたい。  
農業水道が老朽化している。

A 簡易水道化も含め、全町的な検討をする必要がある。問寒別につ

いては、中間寒、上問寒の水源地の水量・水質調査を委託してやっている。その結果を見て、25年度から施設整備を北海道に要請して

いく予定。

その他

Q 雨が降ると大きな水溜りができる箇所が、町道のうちこちらにある。

A 町は泥炭地なので、全町的に悪い場所がたくさんある。今、計画的に町道のバリアフリー化を含め改良しているが、その他に特に悪いところから優先的に補修していくということで理解いただきたい。

Q 保育所の新築について考えはあるか。

A 幼保一元化ということで、今年あたりからいろいろ検討し、できれば平成26年度供用開始ということで考えている。

Q 高齢化が進んでいるが、例えば、公営住宅に入居している人が車椅子を使用しなくてはならなくなったときに、どのような対応をしてもらえるのか。

A 介護認定を受けると、公営住宅の改築に対する給付がある。介護保険の中で家庭内の移動と安全を保てるような手当を行なう。

Q 深地層研究センターで地下を掘っているが、将来的には使用済み核燃料とかが入ることはないのか。福島が汚染されたものも入るのではないか。

A 放射性廃棄物を持ち込まないという協定があるので、そういうことはない。地下を掘った残土を積んでおり、研究終了後はそれで埋め戻す計画になっている。

Q 前に町内会に自主防災組織をつくってくださいますか。

A 今のところ、まだ自主防災組織を組織していません。そういう中で、町民課と総務課と連携して要援護者の把握のためのリストを作っているところ。最終的には避難訓練なども実施したいと考えている。

Q 問寒別生涯学習センターの耐震調査は、その後どうなったのか。

A 現在、札幌の業者に診断を依頼している。今年いっぱい調査にかかると、その結果を見て改めて報告等を行う。

Q 今年は熊の出没が目立つが、対策はどうなっているのか。

A カグ畏を仕掛け、猟友会の方に巡廻をお願いしている。

皆さんからいただいたご意見などをもとに、今後もよりよい町づくりを進めてまいりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。